

# 自転車利用実態定点調査報告

平成26年11月

(一財)日本自転車普及協会

**調査目的** 自転車は車道左側走行が原則であるが、実際の自転車の走行状況の実態を調査し、その状況の問題点を探り一般に公開することで、望ましい走行空間の再考資料としていただくことを目的に行う。

**調査日時** 平成26年10月29日  
[午前]9:00~10:00

**調査場所** ・ 白金幼稚園前 (庭園美術館西交差点(首都高速目黒線直下)から 70m 程の上り坂)

**概要** ・ 調査対象(車道線:目黒通り上り 4 車線及び歩道:幅員 3.1m  
[一部歩道橋橋脚部分 1.5mあり])  
調査対象外(反対側上り歩道)



	歩道		←	対象外
上り線車道	←		}	対象エリア
	←			
	←			
	←			
	歩道	↑		
		白金幼稚園		

自転車利用実態定点調査票

No.	走行空間			車種		性別		危険運転行為							
	車道左側	車道中央	歩道	電動	普通	男性	女性	危険運転	片手運転	立ち漕ぎ	肩に荷物	ハンドルに荷物	片手運転	立ち漕ぎ	その他
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															

調査日時	平成	年	月	日	( )
天気					
調査時間					

＜調査票＞

[コメント]

◎走行空間においては、左側車道走行率は、約 16%であり、また、車道中央走行率は、29%のため、依然、歩道を通行する自転車が多く、全体の半数程度を占めている。

◎危険運転行為(違反行為を含む) は、肩に荷物(17 件)・ハンドルに荷物(6 件)・立ち漕ぎ(5 件)・片手運転(2 件)・過重積載(1 件)の順となっている。

【総合】

今回は、前回に調査したデータ及び下り地点(自転車総合ビル前の 11/28 午前)とのデータについて以下の項目について比較してみた。

・左側車道走行率

今回(16.3%)に対し、前回(14.7%)と、ほぼ同様である。

上り地点の白金(以下、上り地点と呼称・16.3%)に対し、下り地点の自転車総合ビル前(以下、下り地点と呼称・15.4%)と、ほぼ同様である。

・子乗せ自転車

今回(12.5%)に対し、前回(11.6%)と、ほぼ同様  
上り地点(12.5%)に対し、下り地点(15.4%)と、3ポイント下降

・電動自転車

今回(13.5%)に対し、前回(21.1%)と、7ポイント下降  
上り地点(13.5%)に対し、下り地点(26.2%)と約半分の水準

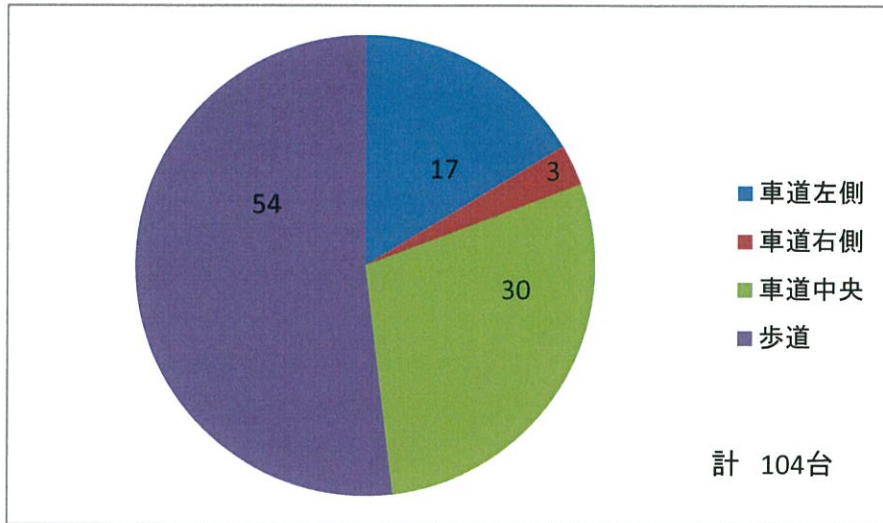
・危険運転行為 (違反行為を含む)      上り地点の [肩に荷物・ハンドルに荷物・立ち漕ぎ・片手運転] に対し、下り地点では [片手運転・立ち漕ぎ・肩に荷物・ハンドルに荷物] と内容が、ほぼ共通している。

なお、上り地点の「肩に荷物・ハンドルに荷物」だけで、全体の7割超を占める形となった。(危険防止の観点から籠の装備や荷台に装着等の必要性がある)

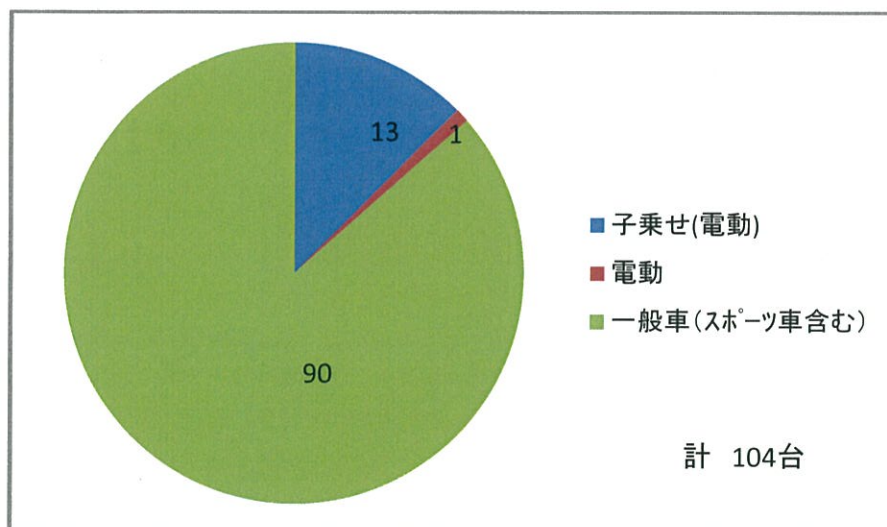
また、今回も前回同様、上り地点は、下り地点と比較して電動自転車について、大幅な下落となっている。

本来、上り坂であるため、電動自転車の割合が増加すべきであるが、背景として車道中央走行者については、電動自転車を使用しておらず、結果として使用割合の低下を導いている。

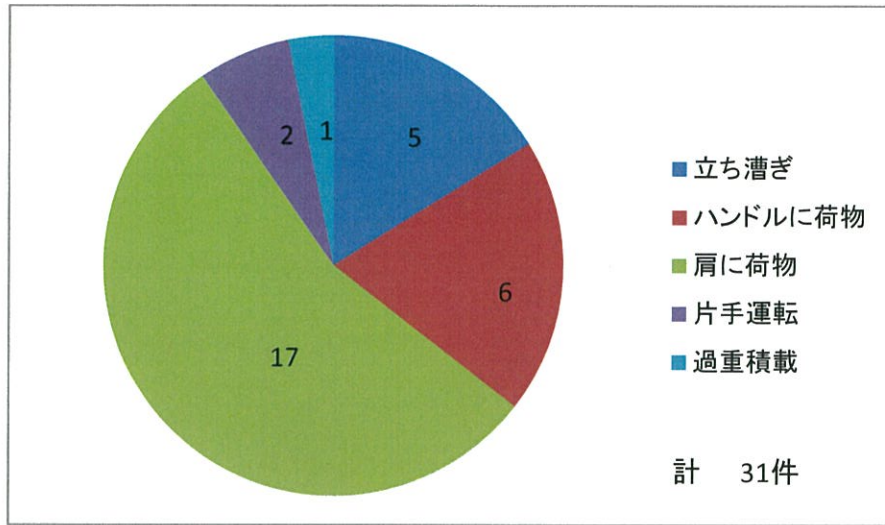
さらに、車道中央走行が多かった理由も、前回同様、上り車線先の庭園美術館西交差点において、歩行者横断帯中央にて左折道路と直進道路が分断されており、直進する利用者は、同交差点のかなり手前から道路中央を走行していたが、4車線での中間(両隣が2車線)走行のため車両に挟まれてながらと、かなり危険な走行を強いられている感が窺えた。



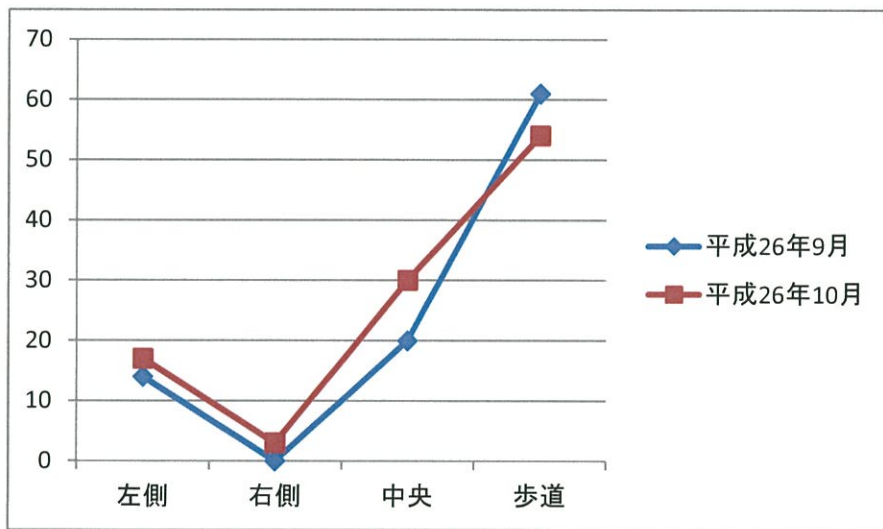
走行空間



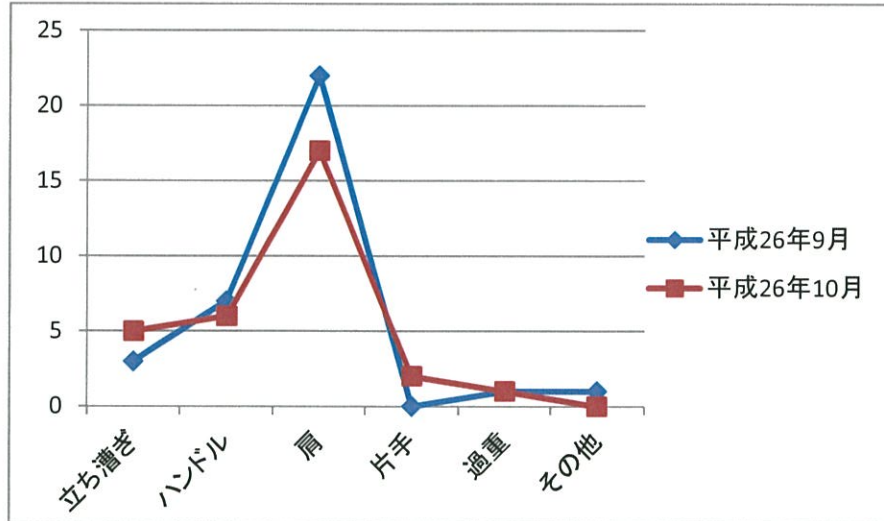
車種



危険運転行為



走行空間 (台)



危険運転行為 (件数)